

景気動向指数

平成20年9月分（速報）の概要

9月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：89.2、一致指数：100.8、遅行指数：99.5となった。（注）

先行指数は、前月と比較して0.2ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は0.60ポイント下降し、3ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.56ポイント下降し、25ヶ月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して0.1ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は0.53ポイント下降し、2ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.58ポイント下降し、7ヶ月連続の下降となった。

遅行指数は、前月と比較して1.0ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は0.40ポイント下降し、6ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.70ポイント下降し、6ヶ月連続の下降となった。

一致指数の基調判断

「景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。」という基調判断を変更する状況にはない。

なお、「C Iを用いた景気の基調判断の基準」においては、「基調判断は変えず」との判断が3ヶ月程度継続した場合には「横ばい（一進一退）」とすることとされており、今月が3ヶ月目となるが、3ヶ月後方移動平均が大きく下降していることなどから、引き続き「基調判断は変えず」としている。

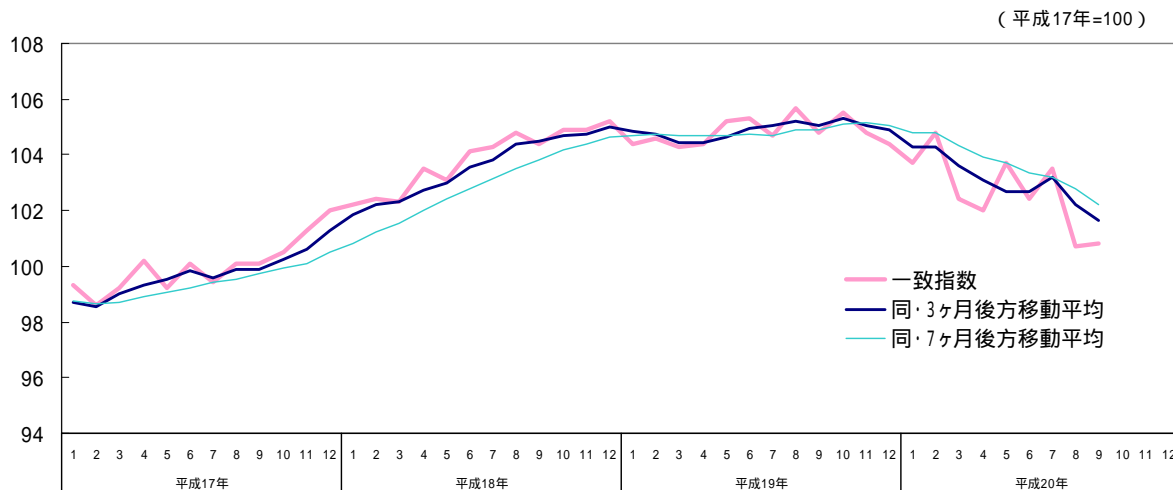
一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	0.34	C11：有効求人倍率(除学卒)	-0.24
C1：生産指数(鉱工業)	0.15	C3：大口電力使用量	-0.20
C5：所定外労働時間指数(製造業)	0.09	C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	-0.09
C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	0.03	C10：中小企業売上高(製造業)	-0.05
C2：鉱工業生産財出荷指数	0.03		
C4：稼働率指数(製造業)	0.00		
C9：営業利益(全産業)	0.05		

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」に現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。

なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



（注）未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。